



R I. 第2620地区 静岡第2分區
三島西ロータリークラブ

週報

第2048号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 鈴木 郁夫 幹事 前田 房江



広重版画より 三島 朝霧

第2111回例会

2016.3.24晴

司 会 平出利之君

ロータリーソング 「それでこそロータリー」
指揮 三田明宏君

会長挨拶

会長 鈴木郁夫君

あらためましてこんにちは。苗栗訪問も無事終了いたしました。参加された皆様方大変お疲れ様でした。今回は、30名という大変大勢の方に参加していただきました。そのうち17名が会員、その他会員の奥様や御主人が6名、ご家族2名、清水町の国際交流委員会の委員長増田さん、遠藤眞道さんのお知り合いの方4名に参加していただきました。

苗栗RCは1971年3月14日に新竹RCをスポンサークラブとして創立され、今年で45周年を迎えました。現在の会員数は会員手帳によりますと男性36名女性33名となっています。多分女性というのは奥さま方のことではないかと思いますが、会員ということになるのでしょうか。式典当日には、ホテルに到着すると苗栗市長が出迎えてくれました。式典には多数の方が出席されていましたが、規模とするとIMを少し多くした位の人数と考えていただいているかと思います。岐阜県多治見西RCとも姉妹クラブの関係にあり当日は姉妹クラブの再締結式を行っていました。式典が終了して晩餐会となりますが、ここはお酒を飲みながらお互いの紹介、交流の場となります。アトラクションが終わったところには、かならずカラオケが行われ、西クラブからは藤江さんが代表で歌い、私も前田幹事と西本次次年度会長とともに壇上に上がり、星影のワルツを歌いました。歌い始めましたらTOMIさんも壇上に上がってくれて、一緒に肩を組んで歌ってくれました。日本の出発は羽田空港、静岡空港からと2手に分かれたましたが、私は静岡空港から出発しました。同じ飛行機に川勝知事が乗っておられ、私は偶然知事のすぐ後ろの席に座ることができました。静岡空港出発が1時間遅れ、飛行時間も遅れたり、また機中でいろいろなこともありました。桃園空港にはHakariさん、鄭(てい)さんが出迎えてくれ、台北のホテルには午前1時ごろに無事到着

いたしました。式典の後は大部分の方は台北や台南方面に観光に行った後、おととい22日の火曜日に帰国されました。私は単独で新幹線経由で、20日に帰国いたしました。

今回いろいろ企画していただきました諏訪部照久委員長をはじめとする、国際奉仕委員会の皆様またご参加いただいた皆様に改めて感謝を申し上げます。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 古藤田博澄さん
(千葉君のゲスト・伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ッ プ	修 出 席	正 率
前々回	36/42	85.71%	39/42		92.86%
今回	35/42	83.33%	会員総数	48名	

欠席者 大石君、勝間田君、川名君、橋本君、藤江君、古川君、森崎君

幹事報告

幹事 前田房江君

- ① 苗栗ロータリークラブ45周年式典に参加してまいりました。大変な歓迎を受けました。皆様から頂いた地震の義援金お届けしてきました。
- ② 多治見西ロータリーの50周年記念式典の招待状が来ておりますが、4月21日(木)で例会日ですが出席希望者はお知らせください。会長が出席予定です。
- ③ 来週3月31日(木)は特別休会です。お間違えのないようお願いします。
- ④ 4月7日(木)第1週は理事会です。よろしくお願いします。又4月よりテーブルが変更になります。

2015～2016年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

おめでとう

会員誕生日 石井(良)君
 入会記念日 川真田君、石井(良)君、
 遠藤(武)君
 奥様誕生日 千葉君、米山君
 結婚記念日 小野君、野田君、平野君

スマイルボックス

- ◆公式訪問参加者 鈴木郁夫会長 前田幹事 諏訪部国際奉仕委員長 他会員家族を含め総勢30名、苗栗創立45周年記念式典に小野さんの気持ちも込めて出席してきました。いつものながらの盛大な式典に感動でした。いろいろなコースがありましたが、翌日の苗栗東南社TONYパスト会長の主催による昼食会に参加した皆さんは、あまりの熱烈歓迎に驚かされていました。翌日高雄の観光に参加された皆さんは、交換中学生のお父様のBEERさんが、感謝の気持ちで主催していただいた海鮮料理に大満足でした。
- ◆国際奉仕委員会、3月19日の苗栗ロータリークラブ、45周年記念式典に三島西ロータリークラブとして30名で出席してきました。皆様のご協力、大変ありがとうございました。
- ◆関本(文)君、過日は妻悼子の葬儀に当たり大勢の会員の皆様にご会葬いただき誠にありがとうございました。又、生花やご香料などあげて頂き本人もさぞかし喜んでいることと思います。ロータリーでの家族会やミセス会での多くの楽しい思い出を胸に秘め天国へ旅立ちました。生前のご厚誼に対し心から感謝とお礼を申し上げます。
- ◆鈴木(正)君、3月17日、18日の亡父鈴木敏夫の通夜・葬儀に際しましては、皆様にお世話になりありがとうございました。満100歳で大往生でした。本当にありがとうございました。
- ◆遠藤(武)君、久しぶりの台湾でしたが、大歓迎を受け又、皆さんが憶えていてくれたのは感激でした。そしてメンバーの皆さんには大変お世話になり感謝しております。足手まといになったかと心配しております。本当にありがとうございました。
- ◆栗原君、3連休最終日の3月21日、PETSで静岡へ行ってきました。亥角さん、原さん、お疲れさまでした。感想は一言、次年度RCのネクタイは本年度と違ってハデです。
- ◆千葉君、本日は卓話です。つまらぬ私の話の代りに、ゲストスピーカーをお願いしました。伊豆中央ロータリークラブの古藤田さんです。宜しく願い致します。

卓話

ドット・ツリー・プロジェクト

(株)古藤田商店 代表取締役社長 古藤田博澄さん
(千葉慎二君のゲスト)

建設資材や生コンを主軸とする(株)古藤田商店は今年創業51年目。『ドット・ツリー・プロジェクト』は、「住む(住居)」と「働く(小規模オフィス)」をセットにした新しいコンセプト賃貸住宅街区。創業にチャレンジする若い世代を支援する意味も込めて、一業種一社の入居者同士が交流・協働できるビジネス・コミュニティ作りもセットになっている。地域の発展なくして企業の繁栄もありえないとの考えから、社内に『地域活性化事業部』を立ち上げ、構想2年を経て昨年8月に着工、今年3月に竣工オープンした。場所は修善寺のカインズホームやノジマがある一角。当社の生コン工場の跡地の活用を考える際、どうせなら地域の為になり、日本で他になく、しかもワクワクドキドキできる面白いものをやろうと考えた。プロジェクトに参加した5団体は、トップも担当者も自分の友人・知人である地域のトンガリ商人たち。「エッジ」「バリュー」「ストーリー」を追求し共感する仲間たちが参画、入居も広告宣伝なしに口コミで決まってしまった。また、ウッドデッキは全て地元の天城杉。入居者を中心にワークショップ・スタイルで自分たちで作った。県や地元の木材組合の協力を得て実現したこの『天城の木』も、本プロジェクトで事業化し拡販することになった。

一業種一社を原則に、強い絆で結ばれた商人たちが、互いの経営資源を活かし合い、伊豆の「仕事」をつくり、伊豆の「人材」をつくり、伊豆の「情報」を受発信する、それが『ドット・ツリー・プロジェクト』。これってまさに、ポール・ハリスが創立した…そう、ロータリー・クラブと一緒にのです!言い換えれば、ロータリー・クラブとは、地方創生・地域活性のパイオニアなのです。

敷地面積:2,246.09㎡(679.4坪)

住居:木造2階、60.8㎡(18.4坪)×12戸

オフィス:木造平屋、15.0㎡(4.5坪)×10戸



(週報担当:遠藤武子)